

2021.02.14 聖書預言アップデート 『分裂と征服』

おはようございます。日曜の朝の「聖書預言・アップデート」へようこそ。私たちは2つの礼拝を行っていますが、第一礼拝が、毎週の「聖書預言・アップデート」で、時事問題や世界で起こっていることに礼拝全体を捧げています。第二礼拝は後ほどですが、節ごとに聖書を学んでいて、11時15分からライブ配信しますので、是非ご参加されるのをお勧めしたいと思います。さて、本題に入りたいと思います。今日は、私の心に重くのしかかることについてです。それはすべての口論と争いに関係していて、クリスチャンと教会の間に分裂を引き起こしているのです。さらに悪いことに、日ごとに悪化しているように思えます。なぜこのようなことになったのか、主が私に見極める目を与えてくださるのを願い、このことについて主に尋ねてきました。これに関して主に求めた後、こんにち世界で起こっていることは、まさにサタンの手口である手本「分裂と征服」であることが分かりました。つまり起こっていることはすべて、征服と破壊を目的とした、混乱と分裂という悪魔的な欺瞞が核心にあるということです。それが起こっているのです。今日は、その話をしたいと思います。実際は、それについて話したくありません。でも話さなければなりません。何が悲しいかご存知ですか？ サタンが驚くべき成功を収めてきているのは、特にイエス・キリストの教会に関連して、今までにないほど分裂している事です。ここでもまた、主がなさられる通り、主だけが御出来になる方法で、第二礼拝の節ごとの学びは、「終わりの時のクリスチャン」と題し、今日の預言・アップデートに結びついています。再度ですが、ぜひご参加されるのをお勧めします。皆さんの多くの方が、第二礼拝まで滞在されるので、そうされるのをお勧めします。午前11時15分にライブ配信します。本題に入る前に、オンライン教会のために手短かにライブ配信の進捗状況をお知らせしたいと思います。皆さんのご忍耐に感謝し、どうか引き続きお祈りください。特にクローズキャプション(字幕)についてをお願いします。聴覚障害者にとって大きなことであるのを存じています。またダウンロードして共有し、テレビ放送する設定についてもお祈りください。また、全説教と各文書版を新サイト jdfarag.org で公開することにも取り組んでいます。YouTube 登録者の方へ、新しい方がたくさんおられますが、「預言・アップデート」はイントロダクションのみライブ配信しています。これは「預言・アップデート」のみの話です。木曜の夜の聖書の学びは全て、YouTube でライブ配信しています。Facebook も含め、出来るだけ配信していきます。第二礼拝(聖書の学び)も全て YouTube と Facebook でライブ配信します。しかし、「預言・アップデート」はイントロダクションのみ配信します。だからこそ jdfarag.org は、検閲不可の完全版「預言・アップデート」を最初から中断なしでご覧いただく“行き先”にさせていただきたいと心から願っています。再度皆さんのご忍耐に感謝します。私たちと一緒に、そしてその点で私たちのために祈ってください。それでは、いつものように神の御言葉から始めます。基礎となる堅固な土台を作るため、私たちはこのようにしています。私の言っていることが正しいかどうか、「[使徒の働き 17章 11節](#)」のベレヤ人のように、ご自分で聖書を調べることをお勧めします。「この町のユダヤ人は、テサロニケにいる者たちよりも素直で、」その理由は、非常に熱心にみことばを受け入れ、はたして(パウロが言っている事が)そのとおりにかどうか、”毎日”聖書を調べた。」([使徒の働き 17:11](#))それが皆さんにさせていただきたいことです。「第一コリント人への手紙 14章 33節」ご覧ください。そこにも参照箇所があります。これらの聖句を参照されるのをお勧めします。今日お話しする内容に密接に関連しています。使徒パウロが、聖霊によってコリントの教会へ手紙を書いています

「神は混乱の神ではなく、平和の神なのです。聖徒たちのすべての教会でおこなわれているように、」([第一コリント 14:33](#))

ガラテヤ人への手紙5章14～15節

「律法全体は、『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という一つのことばでまっとうされるのです。」

ところで、これはイエスが仰ったことです。

「人々は、私たちが互いの間に愛があるなイエスの弟子であることを、知るのです。」(ヨハネ 13:35 参照)

そして、考え違いないでください。敵はそれを知っています。もし互いの間に愛によって、イエスの弟子であることが知られるなら、互いに戦っている場合は、それが逆方向に作用するのが理にかなっていませんか？ それパウロの語っていることなのです。彼が続けて語っているのをお聞きください。

「気をつけなさい。互いに、かみつき合ったり、食い合ったりしているなら、互いの間で滅ぼされてしまいます。」(ガラテヤ 5:15)

「マルコの福音書 3章 24～26節」を読みます。イエスが語っておられます。

「もし国が内部で分裂したら、その国は立ち行きません。」

「もし家が内部で分裂したら、その家は立ち行きません。」

「もし、サタンが自らに敵対して立ち、分裂したら、立ち行かずに滅んでしまいます。」

再度「第一コリント人への手紙1章10～13節」使徒パウロの心に耳を傾けてください。

「さて、兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの名によって、あなたがたに“お願い”します。どうか皆が語ることを一つにして、仲間割れせず、同じ心、同じ考えで一致してください。」

「私の兄弟たち。実は、あなたがたの間に争いがあると、クロエの家の者から知らされました。」

「あなたがたはそれぞれ、『私はパウロにつく』『私はアポロに』『私はケファに』『私はキリストに』と言っているとのことです。」

「キリストが分割されたのですか。パウロがあなたがたのために十字架につけられたのですか。」

あなたがたはパウロの名によってバプテスマを受けたのですか。」

パウロは彼らに懇願しているのです。「止めなさい！！お互い争うのはやめなさい！！」「口論はやめなさい！お願いだから。」

「キリストは分割されているのではなく、一つなのです。キリストの体は一つだというのに、あなたがたはキリストの体を分裂させているのです。」

「ローマ人への手紙16章17～18節」ここでも再度、パウロの心をお聞きください。

「兄弟たち、私はあなたがたに勧めます。あなたがたの学んだ教えに背いて、分裂とつまずきをもたらす者たちを警戒しなさい。彼らから遠ざかりなさい。」

「そのような者たちは、私たちの主キリストにではなく、自分の欲望に仕えているのです。彼らは、滑らかなことば、へつらいのことばをもって純朴な人たちの心をだましています。」

「第二テモテ2章」数週間前、私たちはこの箇所を学びました。御心なら、今日、第二テモテを学び終わります。23節から読みます。使徒パウロが書いています。

「“愚かで無知な議論”は、それが争いのもとであることを知っているのですから、避けなさい。」

これ言うのは好きです。聖書に書いてありますので。パウロがこの言葉を使っています。因みに「箴言12章」にもあるように、

「叱責を憎む者は”間抜け者”」(箴言 12:1)

強調して追加してみました。しかし、議論しても何にもならないのです。彼らは愚かであり、愚かな議論をし、何も達成できない。彼は言い続けています。「...それが争いのもとであることを知っているのですから、避けなさい。」そして、24節が要点です。

「主のしもべが争ってはいけません。むしろ、すべての人にやさしくし、よく教え (teachable)、よく忍耐し、」

「反対する人たちを柔和に教え導きなさい。神は、彼らに悔い改めの心を与えて、真理を悟らせてくださるかもしれません。」

良くお聞きください。「悪魔に捕らえられておmoiのままにされている人々でも、目を覚まして、その罠を逃れるかもしれません。」皆さん分かりましたか？ これらはクリスチャンであり、主のしもべであり、パウロが争わないようにと諭しているのです。これらは悔い改める必要があります、正気に戻る必要があるクリスチャンであり、主のしもべなのです。なぜでしょうか？ なぜなら、悪魔が彼らを捕えて、彼の代わりに、彼のために、キリストのからだに嘔みつき、貪り、争い、口論し、争う仕事をさせるようにしているからです。そう悪魔は、聖霊によって封印され聖霊に満たされ、聖霊によって新生したクリスチャンに、憑依できません。しかし、サタンは間違いなく自分の意のままにするためクリスチャンを捕えています。それが、パウロがここで言っていることです。

「第二コリント人への手紙2章10～11節」パウロが語っています。

「あなたがたが何かのことで人を赦すなら、私もそうします。私が何かのことで赦したとすれば、あなたがたのために、キリストの御前で赦したのです。」

そうするための、理由は、「それは、私たちがサタンに乗じられないようにするためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。」

言い換えれば、クリスチャンサタンに騙されることは非常に可能であり、また、クリスチャンが悪魔の計画、策略、戦術に気づかないことは非常にあり得ます。

「エペソ人への手紙6章12節」多くの人に馴染みのある聖句で、使徒パウロは霊的な武具について説明しています。

「私たちの格闘は..興味深い言葉ですね。格闘される方は、全身全霊です。私は、一度だけ格闘 (レスリング) をやってみたことがあります。全く出来ませんでした。身動きが取れずに、数秒で全然ダメでした。これは私には合わないし、ハマりませんでした。パウロ曰く、

「私たちの格闘は血肉に対するものではなく、そして彼は霊的な領域の、全悪魔的な系列である4つの実体を定義しています。支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天上にいるもろもろの悪霊に対するものです。」

言い換えれば、人々が敵ではありません。敵が敵なのです。しかし、敵は何をしたのでしょうか？ 彼はあなたを捕らえて、互いに争わせているのです。彼らは敵ではありません。しかし私たちは彼らを敵にしてしまったのです。そして人々を敵にすることで、真の敵に協力してしまっています。

「マタイの福音書24章4～8節」

イエスは今、弟子たちから2つの質問を尋ねられています。実に2つの質問です。弟子たちの質問：

「あなたが来られ、世が終わる時のしるしは、どのようなものですか。」(マタイ 24:3)

そして、これがイエスの答えです。何よりもまず第一にこう仰っています。これが鍵です。

「『人に惑わされないように気をつけなさい。』惑わしが、第一の注意事項です。」

そして彼は、彼の来臨と時代の終わりを告げる他の兆候となるものを続けて挙げられます。

5節、「わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わします。」

「また、戦争や戦争のうわさを聞くことになりましたが、(より良い理解のために、これは、戦争や戦争への脅威という意味です。) 気をつけて、うろたえないようにしなさい。そういうことは必ず起こりますが、まだ終わりではありません。」

そして7節で、彼はこう仰っています。

「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢饉と地震が起こります。」

「しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まり (キーワード) なのです。」

それは、より高い頻度とより大きな強度で来ます言い換えれば、イエスはこれらのしるしを、陣痛に例えられていますご自分の来臨は、出産のようなもので、その前に陣痛があるということです。陣痛とはこんな感じです。直接の経験から知っているわけではありませんがその場に立ち会いました。4人の子供たちの誕生の時に。私は、本当に辛かったのです。私はただ皆さんに、妻にもそれを知ってほしいのです。しかし、ほ～本当に残酷でした。これが要点です。一旦あの陣痛が始まれば、必ず赤ちゃんが生まれます。一度始まったら止まりません。何があっても。陣痛が始まり、頻度と強度が増し加わり、医者がこんなことを言うのを想像できますか? 「スタッフ会議があるので、私は行かないといけません。その後昼食を取ります。ちょっと待っててもらえますか? 戻ってきてから、対応します。」ダメです。陣痛が始まったら、赤ちゃんはもう誕生します。さて、なぜ私がそれを指摘するのでしょうか? なぜなら、イエスが「民族は民族に敵対して立ち上がり、」と仰ったとき、彼は原文で、民族性という概念を持つ言葉を使っておられます。親族、民族、文化、共通の伝統によって結ばれた人々という概念です。敢えて言いますと、肌の色です。これらのすべての聖句と実に他の多くの箇所にも、共通の特徴があります。それらが示しているのは、悪魔的な分裂の致命的な危険性が、混乱の作者である悪魔以外他ならない事です。私がこのように言うのは、これが最も強力に成功した悪魔の策略の一つだからです。なぜなら、イエスが仰いました。

「盗人 (悪魔) が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかなりません。」(ヨハネ 10: 10)

それが敵の唯一の目標です。彼は、地獄の門がイエス・キリストの教会に勝てないことを分かっているからです。彼は、外側からは教会に勝てないことを知っているのです、内側から分裂の種を蒔いているのです。それが彼の策略です。それが彼の戦略です。慣用句「分裂と征服」と入力すると、ミリアムウェブスターの定義は、互いに意見が合わない人たちが、互いに争うようにし、共に一つにならないようにすることとしています。言われてきたことであり、聞いたことがあられると思いますが、戦いで使用する手本で最も古い手口は、間違いなく、またそれ以上に重要なのは、霊的な戦いです。あえて言うなら、これがまさにこんにち起こっていることであり、そんな風に敵は、分裂を起こさせるために、気を逸らし、焦点と注意を逸らすことを探しているのです。そうすると気を取られた人は、騙されても気がつきません。それが説明する理由は、彼らが憎しみ、怒り、恐怖、さらには個人やグループに対する憤怒へと、全エネルギーを拡大するからです。分裂させられました。分裂されて、征服されるのです。それは今や、私たちが対 彼らです。私たちがと彼ら。彼らは私たちに敵対し、私たちは彼らに敵対する。完璧です。サタンは、後は休みを取ることができます。ソファに座ってね。酷い描写でしたが、これが一番良かったです。それが全てなんです。完璧に、まさに彼がやろうとしていたことが上手くいっています。今、互いに憎み合っ

て戦い合っている事は、分裂や不信感を生むだけでなく、引き離して弱体化させます。このように加害者は、今や敵対する派閥を支配し征服するための両方の力を得ています。今のこの弱った状態で、どちらの側にいるかの選択を余儀なくされていて、私たちはその選択を与えられているため、人々は選択したのです。「あなたは彼らに賛成なのか？もし君が彼らの側なら、私は反対だ！」それが今起こっている事です。皆さんが私に、教会携挙が迫っていることを示もう一つの兆候は何だと思えるか聞かれるなら、これがリストの一番にあるのは間違いありません。なぜそう言うのか理由を説明します。人々、クリスチャンが、他の人々に敵対することは、クリスチャンが、その頻度と強度の両方を増し加えていることが、イエスが仰った産みの苦しみのようなものだからです。これは、私が主を求めて尋ねている時のことです。

「主よ、何が起きているのですか？何が起きているのでしょうか？」こんにちの世の教会の状態に、心が折れそうになります。実際に恐ろしいです。主が私に教えてくださったのは、主が戻って来られる教会は、7年の患難前携挙の時に描かれている教会は、その時の教会の描写は、力が弱く、戦いに疲れた教会で、辛うじて持ちこたえている教会です。黙示録の、フィラデルフィアにある教会宛の手紙に他なりません。

「ヨハネの黙示録3章8節と、10～11節」イエスはヨハネに、小アジアの存在する教会へこの手紙を書かせました。現代のトルコです。この教会には叱責されません。励ましておられます。彼は、彼らにこう仰います。

「わたしはあなたの行いを知っている。見よ。わたしは、だれも閉じることが出来ない門を、あなたの前に開いておいた。(わたしは知っている。)お聞きください。あなたには少しばかりの力があって、わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかったからである。」

つまり、それをした人たちがいたという意味です。何をしたのでしょうか？その人たちは、ことばを守らず、彼の名を否んだのです。繰り返しますが、この教会に関して終わりの時の教会を預言的に描いておられる預言のキャンバスに描かれている描写がわかりますか？少しばかりの力があって、辛うじて持ちこたえている教会です。彼は次のように続けて仰います。

「あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時(患難)には、わたしもあなたを守る。」

それが7年間の患難時代です。それがこの教会との約束です。そして預言的にこの教会を描いています。

「全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」そして、11節でこう仰います。

この節が大好きになりました。原語でこの言葉を再度言うと、「私はすぐに(soon/まもなく)来る。」

または翻訳によっては、こう表現しています。「私はすぐに(quickly/即)来る。」原語では、τ α χ ο ς/タコスです。タコス料理ではなく、τ α χ ο ς/タコスです。英語のタコメーターの由来のタコスです。回転速度計で、1分間の回転数 rpm. を測定します。ここでイエスが仰っているのはそういうことです。「私は物事が切迫したときに、レッドライニング/警戒する時期に来ます。」私は、警戒する時期は過ぎたと思います。そのエンジンは今にも爆発しそうなので、私たちは、そろそろ上を目指します。今のは、実は結構良かったのではないですか？メモにもありませんでしたが。主よ、ありがとうございます。私に助けが要る時にそうなさってくださいのが大好きです。彼は、仰っています。

「わたしはすぐに来る。あなたは、自分の冠をだれにも奪われないように、持っている者をしっかり保ちなさい。」

よろしければ、この分裂と征服の戦術と策略が、どう展開されていて、またその理由を、説明したいと思
います。まさに私たちに言われている通り、こんにち世界で起こっているのです。また、この時点でライ
ブ配信を一旦終了し、まだ新サイト jdfarag.org 行かれていない方は、そちらで続きの完全版をご覧
いただきたいと思います。

本題

さて、ここからが良いこと(本題)です。良いことではないかもしれませんが。実際には悪いことです。こ
今からお話しするのは、言わば、私が「ビッグ3」だと信じているものです。旧式の自動車の例えを使う
のをお許しいただきたいのですが、私はそれらを”ビッグ3”と呼ぶことにします。最初に分裂させてか
ら征服するサタンの最大の欺瞞”ビッグ3”です。

No. 1. : COVID-19/コロナ・マスク・社会的距離・ロックダウン規制。

実際は、世界経済の制御された解体であり、デジタル世界統一経済の到来を告げるものです。そして今
や、より重要なのは、間もなく それなしでは誰も売買することができなくなる”ワクチン”です。

No. 2 : トランプ対バイデンの米国大統領選挙。

No. 3 : ブラック・ライブズ・マター運動。

他にもありますが、これらが私の”ビッグ3”として見ているものです。

COVID-19/コロナと今やワクチンをめぐる、クリスチャンと教会の間の欺瞞と分裂から始めます。もし私
が皆さんに、こう言ったらどうしますか。牧師たちが、このワクチンは神の贈り物であり、神からの奇跡
だと宣言しているだけではありません。彼らはそう宣言しているだけでなく、人々が接種出来るように
実際に教会を開放しているのです。すべてのタイプの教会：地域教会、分派教会、非分派教会です。彼ら
は皆、教会の扉を開け、ワクチン接種センターになっています。画面は、ニューヨーク州知事室のスク
リーンショットで、クオモ知事が発表しました。地域予防接種キットの展開を拡大し、地域予防接種プロ
グラムが、300以上の教会も加えて、州内の公営住宅にも拡大していることを発表しました。私はこれを例
として、COVID-19/コロナとワクチンの登場が、どれほどクリスチャンを二極化させているかを実証しま
す。必要なのは、それについての会話を始めることだけです。さあどうぞ。やってみましょうか。皆さん、
何が起こるかご存知な筈です。確実にエスカレートしていく議論です。ここ数週間一緒におられなかつ
た方のために、私たちはまず第一に、このワクチンがワクチンですらない理由を深く調べてきました。
それは、地獄の穴から真っ直ぐ出て来た悪魔の欺瞞です。「うわー、牧師先生。それは強烈ですよ。」そう
する必要があります。「ええしかし、牧師先生、他の牧師や、こんな有名なクリスチャン組織が、動画
を出してこう言っています。『さあ、これは素晴らしい！ワクチン接種する必要があるんだ！』そしてここ
であなたは私たちに、『この事が獣の印になるだろう。』と仰いますね。」そうです。「あなたは『これはDNA
にインストールされるオペレーティング・システムでDNAを変革するものです。』と仰っています。」そう
です。「また、あなたは私たちに、『このワクチンは致命的である』と仰っています。」そうです。「どうい
うことですか？私は混乱しています。」もちろんそうでしょうね。神は混乱の神ではありません。混乱の
作者は、サタンです。宜しければ、それをさらに一步踏み込んで、その作者に提案してみましようか？
つまりサタンが書きました。本を書いたんです。どうやら、あなたはそれを読んだようです。題名：混乱
著者：サタン 再度、今のは最高でした。もっと良い表現があれば是非教えてください。喜んでお聞きし
ます。私はこの説教壇で、前列席の方に唾を飛ばしながら、無償のバプテスマし、このワクチンの欺瞞

についてを叫んでいます。1月10日の「決断の時」を皮切りに、オンラインでご覧になっている方に以下の私たちのウェブサイトにある動画へのリンクを提供しました。その動画が検閲され YouTube から削除された後、1月24日に「決断の時 Part2」と題した続編を行いました。繰り返しますが、オンラインの方、これらの全リンクは下部にあります。翌週の1月31日、「何かがおかしい」というタイトルのアップデートでさらに深く掘り下げました。この全てが、かなり何かがおかしいのです。そして先週2月7日、「大虐殺10段階」として知られるものについて話しました。COVID-19/コロナとワクチン大虐殺と呼ばれるものの点と点を結びました。これは大虐殺であり、彼らはそれを行うためにワクチンを使用しています。さて、これは2つ目に繋がりますが、米大統領選の二極化が進み、ジョー・バイデン氏がドナルド・トランプ氏を抑えています。私が今言ったこと、そしてその言い方が、不正選挙と信じられている旗印の下、熱心なトランプ支持者を非常に怒らせるだろうと思います。さらに一步踏み込んで言えば、トランプという名前を口にただけで、両陣営にさらなる痛烈な批評を引き起こし、個人的に私の人生で一度も見たことがないような類のものです。私は38年以上主と共に歩んできました。こんなことは初めてです。昨年7月19日、「大いなる覚醒」と題した預言・アップデートを行ってそれに気づきました。QAnonが、いかに大いなる覚醒ではなく、大いなる欺瞞なのだという内容でした。告白しなければなりません、私はこの預言・アップデートの後、クリスチャンからの反感にかなり引き込まれました。言うまでもなく、それは非常に目を見張るものでした。私はこれを掘り下げるのに、今日は時間を取るつもりはありません。私はまだ主を求めています、実際これにアップデート全体を捧げることを祈っていますが、数ヶ月が経ちました。ドナルド・トランプは、大衆の間だけでなく、悪いことにクリスチャンの間でも、前例のない分裂の原因となっていることは言うまでもありません。あえて言いますと、今日ここにおられる方の多くや、またオンラインでご覧の方が、この件で仲の良い友人を失ったのではないのでしょうか？私はそうです。心から愛する友人たちと、この件で、友情が壊れてしまいました。あなたがトランプ支持ではないなら、バイデンを支持しなければなりません。なぜなら、どちらかひとつしかないでしょ？ソーシャルメディアについて考えます。まるでデバイス上で、舌が指の後ろに隠れていて、燃え盛る火にガソリンを注ぐようなものです。ヤコブがそれについて何と言ったかご存知ですか？ 3章5節～12節をお聞きください。

「同じように、舌も小さな器官ですが、大きなことを言って自慢します。見なさい。あのよう小さな火が、あのよう大きな森を燃やします。」

「舌は火です。不義の世界です。舌は私たちの諸器官の中であってからだ全体を汚し、人生の車輪を燃やして、ゲヘナの火によって焼かれます。」

「どのような種類の獣も鳥も、這うものも海の生き物も、人類によって制することができ、すでに制せられています。」

「しかし、舌を制することができる人は、だれもいません。舌は休むことのない悪であり、死の毒で満ちています。」

「私たちは、舌で、(これが響きます) 主であり父である方をほめたたえ、(ハレルヤ〜♪ ハレルヤ〜♪) 同じ舌で、神の似姿に造られた人間を呪います。」

神の似姿で同じ舌が、神を賛美し、彼らを呪うのです。

「同じ口から賛美と呪いが出てくるのです。わたしの兄弟たち、そのようなことが、あってはなりません。」

「泉が、甘い水と苦い水を同じ穴から湧き出せるでしょうか。」

「私の兄弟たち。いちじくの木がオリーブの実をならせたり、ぶどうの木がいちじくの実をならせたりすることができるでしょうか。塩水も甘い水を出すことはできません。」

これが”ビック3”リストの3つ目に繋がります。ブラック・ライブズ・マターに他なりません。これが率直に言って驚くべき方法で、キリストの体を分裂させたことに同意されますか？ 私にとってこれは、互いに滅ぼしあうことによって分裂・征服するための、サタンの最も陰湿で不吉な戦略の一つです。クリスチャンは今、迷える人に手を差し伸べるのではなく、救われた人と戦っているのです、それは効果があるようです。これはどうでしょう。「永遠の命が重要/エターナル・ライブズ・マター」です。皆さん理由を知りたいですか？ なぜなら、それは肌の色(SKIN)の問題ではなく、罪(SIN)の問題です。しかしサタンは、あなたがそれを知ったり、そうしてほしくはないのです。彼があなたにしてもらいたいのは、「肌の色、政治的説得力、彼らが何をするか、また何者なのか。」それが問題なのです。ブラック・ライブズ・マターは、悪魔的欺瞞だと思います。言わなければなりません、教会牧師たちが、因みにいくつかのメガ・チャーチが、ブラック・ライブズ・マターを支持するのは心が痛みます。恥を知るべきです。恥を。昨年6月11日、副牧師のマックは、ところで、誰にも言わないでください。「彼は黒人です。」分かっています、誰にも言わないでくださいよ。私たちはこのことを扱い指摘しました。実際のリンクは下部にあります。それは基本的に、黒人とアラブ人の間の話し合いでした。それは神です！神だけが御出来になられます。私は、「まさか〜本当に？」という感じでした。”アラブ人の命は重要/アラブ・ライブズ・マター。”なんてね、また、以前の預言・アップデートで参照した動画へのリンクをもう2つ提供します。

どちらも、この運動の共同創設者が、ブラック・ライブズ・マターは政治的運動ではなく、霊的な運動だと認めています。最初のもは、Branon House の YouTube チャンネルからのもので、タイトルは、「ブラック・ライブズ・マター (BLM) の創設者は、BLM の核がオカルト主義だと認めた」

2本目は、「BLM Connection to Witchcraft/BLM の魔術とのつながり」というタイトルで、YouTube チャンネル「The Hamilton Corner」からです今、世界で起きていること、世界に起こっていることは、まさに世の終わりに起こると言われていることだと確信しています。反キリストの統治と支配が、”混沌の中からの秩序”に相対して、分裂から生じるという事実は、全く驚くべきことではありません。イエスが多様性の中での一致を祈られた時、このことを念頭に置いておられたと思わざるを得ません。ところで、それは、大学/University という単語の由来です。ご存知でしたか？ 大学とは、2つの単語を組み合わせたものです。多様性の中の団結/unity in diversity、”大学/university” いかがでしょうか？ それは本当に主の祈りです。イエスが弟子たちに祈り方を教えられ、私たちは愛情を込めて「主の祈り/”天にまします我らの父よ ”と呼んでいます。しかし、ヨハネの福音書17章には、実際の主の祈りが記されています。私たちのために記録された主の祈りです。これはイエスが祈られたものです。お聞きください。20節、「わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにも、お願いします。」

皆さん彼が何のことを話しておられるか分かりますか？ 私たちの事です。

「父よ。あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちのうちにいるようにしてください。あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるようになるためです。」

「またわたしは、あなたが下さった栄光を彼らに与えました。わたしたちが一つであるように、彼らも

一つになるためです。」

「わたしは彼らのうちにおいて、あなたはわたしのうちにおられます。(そしてこう祈られました。)彼らが完全に一つになるためです。また、(ここの繋がりをご覧ください)あなたがわたしを遣わされたことと、わたしを愛されたように彼らも愛されたことを、世が知るためです。」

お聞きください。世界はどのように知るのでしょうか？ 私たちが一つになることによってです。分裂することではなく。世界はどのように知るのでしょうか？ 考え違いしないでください。世界が見ているのです。世界はクリスチャンに2つの質問をしています。「あなたは本物ですか？あなたは本物なのですか？」そして2つ目の質問は、「本当に効果がありますか？」そして、ここが要点です。彼らはあなたが本物であることを望んでいます。あなたが本物であり、それがうまくいくのなら、彼らは希望を持ち、希望を望んでいるのです。私たちの中にある希望の答えを、すべての人に与えるのです。ですからここが問題なのです。世界は、クリスチャンがただ互いを滅ぼし合うのを見ている。「私は自分の問題が十分あるというのに、なぜ私がこんなもの…」もしかしたら、それが理由かもしれませんが。露骨に言えば、それが原因で話を聞いてもらえなかったり、あなたの教会に来てもらえないのかもしれませんが。彼らは、あなたの生活やソーシャルメディアに投稿したのを見ていて、「いいえ、結構です。」と言っているだけです。いいえ結構です。それが彼らが知る方法です。それが彼らが私達に引き寄せられる方法であって、彼らが、私たちの行動に違いがないのを見たとき、反発されることはありません。私は口論もします。場合によってはノンクリスチャンより酷いです。自分で言うのもなんですけどね。最近、前述の”ビッグ3”に関して、私にはクリスチャンよりも私に愛を注いでくれたノンクリスチャンがいます。それは告発です。私はしたくありません。主はわたしの心を御存じです。私は、つまり私はこれに奮闘しています。かなり長い間、これに悪戦苦闘してきました。繰り返しますが、私の唯一の慰めは主が私にこう言ってくださる時です。「分かっていますよ。「実際、これが”私はすぐに来る”という意味です。また分裂、これは別の兆候です。”私はすぐに来る”のしるしです。」「終わりの時、彼らは健全な教義に我慢できない、と私はあなたに言いました。私はそう言いましたよね、終わりの時、彼らは悪魔的教義=ブラック・ライブス・マター に従うって。終わりの時、教会は少しばかりの力しかなく、かろうじて持ちこたえている状態になるだろう、と言いましたよね。だから JD …。」繰り返しますが、独り言のように聞こえるのは、私は自分自身に話しています。そうかもしれませんが、ダビデのことを考えます。詩篇 42 篇 43 篇 が大好きです。実際には、これらは一つの詩篇だという人もいます。しかし、それらの詩篇を通して、ダビデは自分自身と話をしています。

「わがたましいよ なぜ おまえはうなだれているのか。なぜ わたしのうちで思い乱れているのか。神を待ち望め。 私はなおも神をほめたたえる。」

これは独り言とは異なります。これは自分との対話です。「座れ 話がある！」と言うようなものです。

「なぜおまえは落ち込んだのか？なぜおまえはうなだれるのか？なぜおまえは失望するのか？」

「だって、これは心が痛みます。傷つきます。」「私はあなたに、別の方法でそれを見てほしいのです。」

「私はあなたに、”私がすぐに来る”のを指す別の兆候として見てほしいのです。」ちょっと待ってください。それが兆候なんですよ？ もしも、「これはカネオへの道ではない。」という看板が見えたら。

まず第一、そのような看板はありませんよね？ない方が良いです。そんなの役に立ちます？意味がありません。なぜなら、私はその道を知りたいのです。そしてまた、私の最終目的地までの距離も知りたいのです。それが看板であり、それがサインです。それがこのしるし・兆候なのです。これが行く道を指すサ

イン、イエスです。

「私が、(その) 道であり、(その) 真理であり、(その) 命です。」(ヨハネ 14:6 参照)

「私の最終目的地まで何マイルですか？もう着いた？」「いいえ、まだです。」「インターナショナル・オンラインチャーチまで、あとどのくらいですか？」その日やその時は誰にも分かりませんが、私たちには近いことが分かります。どうやって分かるのですか？兆候が多ければ多いほど、目的地に近いからです。前にも共有したことがあると思いますが、再度共有してもいいですか？ 1997年、妻と私はエジプトにいました。私たちは、ピラミッドがあるギザに住む叔母と一緒にいました。なんてカッコ良いんでしょう！ でしょ？ これはBCです。キリスト誕生前ではなく、子供たちが生まれるの前/Before Children。私たちはこういう事が出来、たくさん旅行をしました。私たちはエジプトにいて、私の叔母がこう言いました。「なぜあなたたちは、電車に乗らないの？」私たちはカイロに行きたかったのです。叔母が「どうして電車に乗らないの？」というので、私たちは「大丈夫、チケットを買ったよ。」と言いました。しかし、交通渋滞で遅れてしまい、私たちは列車に乗り遅れたのです。だから叔母は、心を祝福し、ギザからカイロまでのタクシーを手配してくれました皆さん、もしエジプトに行かれるなら、ギザからカイロまで、決してタクシーに乗らないでください。皆さんがイエスに会いたいと思われぬ限り、もちろん、私たちはこれで全部終わりだ！と思ったのです。思い出をありがとう♪♪ このタクシーの運転手は、そうです、私たちが支払ったんです。私たちは値段を交渉しました。彼らは、早く着けば着くほど早く戻れてお金が稼げるのです。皆さん、その運転は、ここアメリカとは違うことを理解する必要があります。それは私の国の習慣です。つまり、恐ろしいのです。私たちはこのタクシーに乗っています。エアコンはなく、風冷えにより気温 158 度 (摂氏 70 度)、窓は全開だったので埃っぽくて臭いんです。彼は物凄いスピードで運転していて、後部座席の妻は怯えていました。「ありがとう、ハニー。今のところ最高よ。これからイエス様に会いに行くのね。」私はある時点で振り返ったら、彼女はサングラスをかけてました。ようやく到着した時に、外に出たのですが、そうでなければ、私はここにはいないでしょ？ ネタバレですけどね。私たちが到着したとき、おっと、すみません、カイロからアレクサンドリアのホテルまででした。彼女がサングラスを外すと、私の色、埃まみれで茶色くなっていました途中で運転手にアラビア語でこう言いました。「こんなスピードで運転し続けるなら、金は払わない。妻を怖がらせてるから。」そして、彼は約 2 分間減速し、その後、再びスピードアップしました。なぜ私はそれを共有するのでしょうか？なぜなら、私は道路標識を探していたのです。アレクサンドリアに着くまでどれくらいかかるのか。そして、アレクサンドリアに近づくほど、より多くの標識がありました。標識の数 (頻度) が増え、強さ... も追加しましょうか。それがこれなのです。私たちはとても近づいていて、それが私たちが目にする兆候・しるしの頻度と強さが物語っています。また、毎週これらの「聖書預言・アップデート」を行う理由でもあります。そしてそれが、私たちが毎週、イエス・キリストの救いの良い知らせ・福音を共有する理由ですそしてそれが、私たちが子どもにでも分かる救いの簡単な説明、「救いの ABC」について話す理由でもあります。

福音とはなんでしょうか？ 使徒パウロは、[コリント人への手紙 15 章](#)の最初の 4 節で、福音とは良い知らせであり、こう語っています。イエスが来られ、十字架につけられ、私たちのために、私たちの代わりに私たちへの愛がゆえに死なれ、葬られ、3 日目によみがえられたそしてパウロが福音を分かち合うのに、テサロニケの教会に手紙を書くとき、次のように言いますイエスが来られ、十字架につけられ、葬られ、3 日目によみがえり、そして、いつか再び戻って来られる。すぐに、もうまもなくそれが救いの良い知らせ

せです。これは唯一の方法ではなく、非常に簡単な方法、ABCを使った説明なのです。それは一つの簡単な方法です。A：自分が神に背いた罪びとであるのを、また自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。ローマ人への手紙 3 章 10 節にはこう書かれています。

「正しい者はいない。一人もいない。」

ローマ人への手紙 3 章 23 節がその理由を教えています。

「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっている。」

ローマ人への手紙 6 章 23 節、

「罪の報酬は死です。」それは悪い知らせです。死刑宣告です。

しかし、ここに良い知らせがあります。

「...しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23)

こう考えてください。その贈り物は、イエスが全額支払われた。彼は命を懸けられ、すべてを犠牲にしてくださいました。彼の血が私たちの代わりに流されたのです。彼は私たちを買い戻し、私たちにその贈り物を提供されています。あなたがそれを支払うなら、贈り物ではありません。購入したものです。あなたが手に入れようと、支払うのではないのです。

「私たちは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。」(エペソ 2:8-9 参照)

「(あなたがたから出たことではなく、) 神の賜物です。行いによるものではありません。だれも誇るものがないためです。」(エペソ 2:9)

それが A、次が B です。

B：あなたの心でイエス・キリストが主であると神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。

「心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

それは決定事項なんです。陪審員はもういません。評決は出ました。あなたは救われるのです。そして最後は C、C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

「口でイエスは主であると公に言い表わし (confess)、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9-10)

理由は、「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」(ローマ 10:10)

そして最後は私のお気に入りです。決定打です。ローマ人への手紙 10 章 13 節です。

『主の名を呼び求める者は誰でも救われる。』(ローマ 10:13)

救われるかもしれない、救われうる、救われるべきだ、ではなく、”救われる”のです。”誰でも/みんな”です。皆さん、”誰でもみんな”が何人かご存知ですか？大変深遠です。原語をご覧ください。”誰でもみんな”は、”すべて”です。すべての人が罪びとなのです。すべての呼び求める人が救われるのです。私たちすべてが、です。よろしいですね？ 呼び求める者すべてが、救われる。大変シンプルで子どもにでもわかりますもう数分お時間を頂き、オンラインメンバーからの証と創造的な方法で「救いのABC」を共有されているのを分かち合いたいと思います。素晴らしいのです。1つ目は、「あなたに促されて、最大の野外麻薬市場で知られる、フィラデルフィアのケンジントンへ、傷ついた人やホームレスの人たちを、イエスに導くために出向きました。この人たちと一対一で会って話をするほかに、聖書のケースを買ってあなたのウェブサイトから印刷した ABC ドルのしおりや、新しい信者が主において成長す

るのに役立つ情報などをいっぱい入れるのです。私の唯一の希望は、魂の収穫とイエスが栄光を受けることです。ケンジントンで配った聖書には、トラクト以外に、本物の2ドルを入れました路上の迷える人に配るときは、手早く、神の御言葉は2ドル以上の価値があり、イエスは「あなたは生まれ変わらなければならない」と仰ったこと、それはお金よりも大切なんだと伝えますトラクトがとても重要だと信じています聖書を渡すときに何から始めればいいのかわからない人が多く、トラクトはそのような人たちを導くのに役立つからです。」

2つ目は、ダニエル・ザケーレティさんからです。お名前を正しく発音しているのを願います。スティルウォーター、ミネソタ州からです。「JD 牧師、少し前のことですが、自分の心や肩にも重荷が重くのしかかっていることを痛感しました。時間がなくなる前に、一人でも多くの人を救うという願望や憧れは、非常に感情的になり、まいてってしまうことが多いです。人々が救いの ABC を共有されている楽しく創造的な方法を全部見るのが大好きで、自分がしてきたことを共有したいと思いました。11 月から、友人に励まされてキャンドル作りを始めました作り方が分かってコツを掴みました。天の父は、なんとか ABC を組み入れるよう導いて下さったのです。キャンドルに聖句をつけ、名刺の裏に ABC を印刷しました。この小さなプロジェクトは、私に人の魂を高める手助けする機会を与えてくれました。主の御言葉を共有し、最も重要なことは、救いの ABC を共有することです。最後の1つは、マジで美味しそうですね？

先週はドーナツでした。ああ！こんな美味しそうなものばかりで、私はやられそうです。私は数年前からあなたをフォローしています。黙示録や終末の時代のことをここまで学んだことはありません。皆さんが、救いの ABC を工夫して広めておられるので、私も自分のアイデアを投稿したいと思いました私の長女は最近クリスチャンになり、彼女は病院で働いています。彼女はいつも工作中、人にメッセージを伝えようとしているので、私はこのアイデアを思いつきました。チョコチップクッキーを焼いて、救いの ABC を盛り込んだカードを作りました。小さなビニール袋にクッキーを入れてカードをつけるのです。娘はそれらを職場に持っていき、誰かがオフィスに来るとチョコチップクッキーを渡し、ちょっとしたお礼をもらうのです。あなたの素晴らしいミニストーリーと預言・アップデートに心から感謝したいと思います。それが私の人生を変えてくれました。夫と私は毎週あなたのメッセージを楽しみにしています。

神の祝福がありますように。皆さんにも同様です。ご起立ください。祈りで締めくくりましょう。

賛美チームはあがってきてください。最後にお伝えしたいことがあります。ここにおられる方、あるいはオンラインでご覧の方で、主の御名を呼び求めたことがなく、主との関係に確信がなく、口で告白し、心で信じ、自分の罪を認め、主に信頼を置いたことのない全ての方に、私は懇願します。今日が救いの日であることを。その兆候はより頻度を増し、激しくなっています。私たちは、大変近づいているのです。永遠の命のために、人生で最も重要な決断を先延ばしにする方がいるのがなぜなのか、私には理解できません。これは、あなたにとって最も重要な決断だと思います。今日は是非ともそうしていただきたいと思います。祈りましょう。

天の御父よ、ありがとうございます。

主よ、私たちは今何が起きているのか目にしています。

あなたはこれが起こることを教えてくださいました。主よ、あなたは御言葉で、それが起こる前に私たちに教えてくださいましたことを大変感謝します。それが起こり始めたら、私たちが気づき、顔を上げ、私たちの贖いが近づいていることを知るので。主よ、あなたを呼び求めたことのない人が、心の中に確信がない人が、今日、すぐに決着がつくように祈ります。今すぐに。今。主よ、ありがとうございます。

イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7